

編集後記

学会誌「色彩学」第4巻第4号(2025年11月号)をお届けします。

巻頭言では、新たな取り組みを含む令和7年度研究大会の紹介について、実行委員長の川澄先生からご寄稿頂きました。大会サイトのリニューアル、スポンサー募集、地方や海外からの参加者など、秋の研究大会の活性化の状況については是非次号をご覧ください。なお研究発表会の論文アブストラクトおよび10もの研究会の紹介は本号に掲載されています。

今号から「私と色彩学の出会い」のリレーエッセイを開始することになりました。色彩に関する学問領域を牽引してくださった諸先生方の、色彩学に関わられたエピソードをご紹介いただくという企画で、最初は慶應義塾大学名誉教授の鈴木恒男先生にご執筆頂きました。これから多くの先生方にエピソードをご紹介頂きますので、どうぞご期待ください。

解説特集は「中国伝統色彩研究の今」について、

5件の寄稿が集まりました。本特集を取りまとめて下さった國本学史先生は毎年中国伝統色彩学術年会に参加されており、その中で培われた研究交流から執筆者をご紹介くださいました。生活と芸術における化粧の赤色と白色、中国伝統色彩の文化的な考察、唐時代の黄色や青色、清朝の衣服の色彩、など伝統色彩研究を行っている中国研究者による本特集は、東アジアの色彩文化を理解する上で大変貴重な資料となると思われます。是非お楽しみください。

なおこれまで学会誌編集に携わってくださった辻埜孝之様が今号で編集作業を終えられることになりました。長きにわたり本会の学会誌をお支え下さり、心より感謝申し上げます。と言いましても新たな業者の方が編集作業を引き継いでいただくまで、しばらくはご助力くださいます。新体制に無事移行できるまで、引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。

(秋月 有紀)

日本色彩学会
色彩学編集委員会

委員長 川澄未来子(理事) 副委員長:秋月有紀、池田尊司
委員 五十嵐崇訓、大住雅之、何元元、櫻井将人、佐々木三公子、佐藤弘美、
田中 緑、土居元紀、本間洋充、望月宏祐、森山 剛、渡邊千穂

発行 2025年11月20日

ISSN 2436-7443

発行人 堀内隆彦 編集人 川澄未来子 編集事務局 辻埜孝之

発行所 一般社団法人日本色彩学会

東京都杉並区阿佐谷南1丁目16番9号 平野ビル3階 〒166-0004 (電) 03-5913-7079

支部 関東支部 埼玉県さいたま市岩槻区上野4-6-23 〒339-0073

一般財団法人日本色彩研究所内 (Fax) 048-794-3901

関西支部 大阪府阪南市箱作2874-257 〒599-0232 辻埜オフィス内 (電) 072-476-3028

東海支部 愛知県日進市岩崎町竹ノ山57 〒470-0196

名古屋学芸大学メディア造形学部ファッショントレーニング造形学科 鶩津かの子気付

(電) 0561-75-1839

郵便振替 00190-2-3949

*無断複写・転載を禁じます